

調査結果の概要

4 水産加工品生産量の動き

見出し	誤	正
(1) 食用加工品生産量 (表8、図21参照) (報告書 47頁)	水産動植物を主原料とした食用加工品の生産量は <u>192万9,528 t</u> で、前年に比べ <u>4%</u> 減少した。 〔以下、略〕	水産動植物を主原料とした食用加工品の生産量は <u>193万546 t</u> で、前年に比べ <u>3%</u> 減少した。 〔以下、略〕

番号等	表題・図名	表頭・項目等	表側	誤	正	
表8 (報告書 47頁)	食用加工品の加工種類別生産量の推移	食用加工食品	計	生産量(t) 19	1 929 528	1 930 546
				対前年比(%) 19	96	97
			その他の食用加工品	生産量(t) 19	427 451	428 469
			生鮮冷凍水産物	生産量(t) 19	1 661 167	1 657 243
図21 (報告書 47頁)	食用加工品生産量の加工種類別構成割合	平成19年食用加工品計		192万9,528 t	193万546 t	

見出し	誤	正
(2) 生鮮冷凍水産物生産量 (表14、図29参照) (報告書 51頁)	生鮮冷凍水産物の生産量は <u>166万1,167 t</u> で、前年に比べ <u>1万8,024 t</u> (1%)減少した。 〔以下、略〕	生鮮冷凍水産物の生産量は <u>165万7,243 t</u> で、前年に比べ <u>2万1,948 t</u> (1%)減少した。 〔以下、略〕

番号等	表題・図名	表頭・項目等	表側	誤	正
表14 (報告書 51頁)	生鮮冷凍水産物の品目別生産量	平・19	生鮮冷凍水産物計	1 661 167	1 657 243
		対前年差	生鮮冷凍水産物計	18 024	21 948
図29 (報告書 51頁)	生鮮冷凍水産物生産量の品目別構成割合	平成19年		166万1,167 t	165万7,243 t

統計表

総括表(年次別統計表)

表番号	表題	表頭	表側	誤	正
3 (報告書 64頁)	水産加工品生産量(陸上加工生産量)	19	食用加工品 計	1 929 528	1 930 546
3 (報告書 65頁)	水産加工品生産量(陸上加工生産量)	19	その他の食用加工品	427 451	428 469
			その他の食用加工品 その他	35 130	36 148
3 (報告書 66頁)	水産加工品生産量(陸上加工生産量)	19	12)生鮮冷凍水産物 計	1 661 167	1 657 243
			17)その他の魚類・水産動物類	188 323	184 399

統計表（続き）
水産加工統計

表番号	表題	表頭		表側	誤	正
1 (報告書 165頁)	陸上加工都道府県別品 目別生産量	その他の食 用加工品	合計	全国	427 451	428 469
				宮崎	1 996	3 014
1 (報告書 167頁)	陸上加工都道府県別品 目別生産量	その他の食 用加工品	その他	全国	35 130	36 148
				生鮮冷凍水 産物	合計	全国
		宮崎	14 435			10 511
		生鮮冷凍水 産物	その他の魚 類・水産動 物類	全国	188 323	184 399
宮崎	3 938			14		